

8月4日(日)発行

15
YEARS
1904-2019

ミューザ開館 15周年!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊
夕刊



©青柳聡

【8/3：NHK交響楽団】

この演奏会のチケットは、フェスタサマーミュージックの公演のなかで早々に完売したようだ。NHK交響楽団と、シンシナティ交響楽団のアソシエイト・コンダクターを務める原田慶太楼、そしていま最も人気のあるピアニスト、反田恭平との共演!

「運命の力」序曲では、メリハリの大きな音楽を創り出す。作品の表情の変化は大胆だけれど、原田は演奏をきりと引き締め、N響のサウンドも躍動感を見せる。続くガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」では、洗練されたピアノ

の調べとともに、オーケストラのロマンティックな感傷が印象的。ときにメロディラインを言葉のように語らせてゆくピアノの表現は、実に素晴らしい。反田は、以前よりも音の美しさが際立っていた。アンコールは「小犬のワルツ」。

休憩後は、ボロディン「だったん人の踊り」。きりりとしたリズムとあざやかな音色に彩られ、生命感に満ちあふれる音楽だった。「亡き王女のためのパヴァーヌ」では、すっきりとした形式を感じさせる。ブラームス「ハンガリー舞曲集」からは第1、5、6番。チェロの荒々しいピツィカートや原田のテ

ンポへの反応など、N響の集中力にも目を見張るものがあった。「威風堂々」第1番では、低音部から上行する音のラインを活かして高揚感をもたらすなど、音楽を手堅く築き上げてゆく。アンコールはヒナステラの「マランボ」。反田のピアノも加わり、会場が一体となって手拍子や足踏みをしておおいに盛り上がった。

この公演がN響デビューとなった原田。大舞台に委縮することなく、自由に指揮する姿に豊かな将来性を覚えた。

(道下京子／音楽評論家)



完売御礼! 原田慶太楼(左)・反田恭平(右)

来場者の声

全て迫力満点の演奏で素晴らしい。原田さんはオペラで聴いたことがあったがコンサートの指揮もダイナミックで素晴らしい。反田さんも毎回サマーミュージックで聴いているが、期待を裏切らない。(50代・ギター大好き!) / 最高でした! 王道の定番曲もN響がやるとまた違って聞こえる。もっと王道やってほしいなあ。原田さん素敵! 一気にファンになりました。 / N響は久々に聞きましたが、こんなファンキーな演奏もできると知ってびっくりしました。メンバーの方も楽しそうに演奏していたのがとても印象的でした。来て良かったです! / 本日、ジャズメン反田恭平がミューザに降臨。N響もジャズに転向。素晴らしいジャズフェスになった。軽妙で達者でお洒落な音に満足。エルガーで大団円を迎えた後に、反田恭平も一緒にアンコール、気のきいた演出に大喝采。指揮者もノリノリでした。(川崎のYoko) / 思いがけずのサプライズ演奏がありとても嬉しかった。客席を巻き込んでの楽しい演奏を有難うございました。本公演前の室内楽もとても素晴らしいかったです。(30代・M.K)

【明日の朝刊休みます】明日(8/5)は休演日のため、本紙の発行もお休みさせていただきます。次号発行は8/6です。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 ～人気作曲家の意欲作を今ふたたび!～

8/6(火) 19:00開演(18:00開場) ミューザ川崎シンフォニーホール



指揮 / 藤岡幸夫



チェロ / ジョヴァンニ・ソリマ

- シベリウス：「レンミンカイネン組曲」から『レンミンカイネンの帰郷』
- ドヴォルザーク：チェロ協奏曲
- 芥川也寸志：交響曲 第1番

♪ **プレ** 18:20～18:40 指揮者によるプレトーク

S,A,B席 計200枚程度
S席4,000円
A席3,000円
B席2,000円
U25(小学生～25歳)：各席半額

- ◎電話予約：なし
- ◎4階カウンター/10:00～17:30販売
- ◎当日券カウンター18:00～販売
- ※17:30～18:00の間は販売を休止いたします

当日券あり

NEXT!
サマーミュージック
次回の チケット情報

【出演者Interview】

郷古 廉 (ヴァイオリン)



サマーミュージック初参加となる仙台フィルハーモニー管弦楽団のソリストとして登場する郷古廉さん。6月中旬、ミュージックのリニューアルオープン前に、ミュージック&東京交響楽団「名曲全集第147回」の客演コンサートマスターとして出演された際にお話をうかがいました。

◆今日はミュージックで試奏を兼ねたりハーサルでした。感想はいかがでしたか？

郷古:響きがより良くなったと思います。以前からとても好きなホールで、ミュージックは舞台から見てお客さまとの距離が近く、全体的に明るい雰囲気ですね。響きに雑味がなく、舞台上でもしっかりと音が鳴りますし、客席では立体感のある音が聴こえるところがミュージックの魅力だと思います。

◆8/4に共演される仙台フィルはどのようなオーケストラですか？

郷古:仙台フィルとは、何度か共演しています。最近、めまぐるしく変化しているオーケストラだと感じています。自分たちのやっていることを、情熱をもって世の中に発

信している姿勢が素晴らしいと思います。

以前、仙台フィルの公演で指揮者の高関さんのお弟子さんでもある太田弦さんと共演しましたが、実のところ高関さんにはまだお会いしたことがありません。この度、共演させて頂くことをとても嬉しく思っています。

◆今回のチャイコフスキーの「ヴァイオリン協奏曲」について教えてください。

郷古:チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲は僕にとって、久々の演奏になります。

この曲は非常に有名な曲なので、みなさん期待していられることと思いますが、その期待に応えたいと思う気持ちと、ちょっと裏

切ってみたいないという気持ちがあります。「こんな演奏をするのか!」と新鮮な気持ちで聴いていただけるように、新しい視点をお客様と共有できたら良いと思います。いわゆるロシアの共産主義的で筋肉質なチャイコフスキーではなく、彼のファンタジーにあふれた繊細な人柄にフォーカスしたいと思っています。力まかせの演奏もよく聴かれますが、例えば、ダヴィッド・オイストラフ(*)はずごく繊細で美しい音で弾いているし、力でねじふせようとする演奏からはほど遠いものです。彼の弾くチャイコフスキーのような世界を僕も目指しています。

*:20世紀を代表する旧ソ連のヴァイオリニスト

パートナーショップのご紹介
エンジョイ!
川崎!!
Enjoy Kawasaki



夏にさっぱり 日本一の塩ラーメン

サマーミュージック期間恒例の「ほぼ日」。中でもスタッフによる食しボも恒例のようで私は今回初めて。どのお店にしようか、選べるお店が沢山で決めきれず……(汗)

よく行くラゾーナに決めて、お昼ときはとても賑わっているラゾーナ川崎1Fのフードコートにある「鯛塩そば灯火」へ。ここは「塩ラーメン日本一」の称号も得たラーメン店だそうです。このお店定番の「鯛塩らあ麺」が夏限定の冷ラーメン「鯛塩冷らあ麺」(850円)をやっていたのでそちらにしました。柚子がきいていてさっぱりと透き通るようなダシのスープが美味しい

です。他にも「濃厚魚介つけ麺」やセットにできる「鯛めし」チャーシューや煮卵のおつまみなど気になるメニューがたくさん。これから通いそうです!
(広報営業課 花子)

鯛塩そば灯花 ラーメン
▶ リスト P.16 掲載
📍 ラゾーナ川崎プラザ
🎁 パートナーショップ特典
味付玉子 1個サービス

ミュージック公式インスタもフォローしてね!
Instagram
ミュージック川崎シンフォニーホール
旅するミュートン!

♡💬
サマーミュージック 仙台に遊びに来たミュートン、仙台フィル公式Twitterの中の人とともに旅をしています。昨日は仙台駅で「ずんだシェイク」を中の人に買ってもらったそうです。あっという間に飲み終わったミュートン。飲み終わるやいなや「おかわり!!!」すっかり仙台色に染まったミュートンでした。
#旅するミュートン #ミュージック開館15周年 #仙台フィルハーモニー管弦楽団 #仙台フィルさんのミュートン遊び半端ない

友の会
キャンペーン
実施中

新規入会でもらえる!
サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージック友の会
・年会費3,000円
・チケット割引
・先行予約
など、お得な6つの特典あり!
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現・会員の方に プレゼント!
サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント!DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)

サマーミュージック公式サイト
https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/

#サマーミュージックで投稿してください!
Twitter: @summer_muza
Facebook: @kawasaki.sym.hall
Instagram: @muzakawasaki

風鈴の音に満ち
巡る大師
夏盛り
(花井巴彦)
川崎おんがく
かるた製作中
<2019年末販売>

(広報営業課・前田)
「旅するミュートン」で検索を。そしてお客様からの熱いリクエストに応え、本日開場時と終演時には生ミュートンのグリーティングがあります。ぜひ会いに来てくださいね。サマーミュージックもようやく折り返し。後半もお楽しみください!
昨日の感動をお届けします!!
ほぼ
日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza
かわさきミュートン
各地をめぐる
スタ
ツ
フ
日
誌